

開講日	2012年秋期 水曜日 18:30-20:00	講義場所	研究棟11階講義室A
コースディレクター	名古屋市立大学大学院医学研究科 生体総合医療学講座 放射線医学分野 教授 芝本雄太		

科目概要 および 期待される 成果	<p>【概要】画像診断学について、各領域の専門医師が最新の知見をまじえた詳細な講義を行います。また、近年がん治療の重要な柱として発展の著しい放射線治療につき、放射線の概論・各検査の特徴を理解していただき、最新の技術・知見をまじえた講義を行います。同じく近年発展の著しいIVR(血管内治療)についても解説します。</p> <p>【期待される成果】画像診断の所見や各検査の特徴につき理解を深め、各検査への対応を身につけ、臨床の現場で画像診断から患者の状況にある程度把握できるレベルを目指します。がん治療に不可欠な存在となりつつある放射線治療や、近年発展の著しいIVR(血管内手術)に対しても造詣を深めていただき、最新の技術・知見に関してもある程度の知識を身につけていただきます。</p>
目標とする 資格	

サブカテゴリ	No	タイトル	講義概要	開講日	講師(所属)
	1	放射線とは ～微量の放射線は体に良い?～	放射線とはどういふものか、また人体への影響について解説します。近年、微量の放射線は人体に対してむしろ有益であるという研究結果が増えています。そのような研究成果もまじえて放射線について解説します。	9月5日	教授 芝本 雄太 名古屋市立大学大学院医学研究科 放射線医学
	2	画像診断の基本 - 胸部単純X線写真読影の基礎と落とし穴 -	世界のCT、MRI総数の40%以上が日本にあるといわれますが、人間の3次元情報が1枚画像に投影され、安価、経過観察に便利な単純X線写真の重要性は揺らぎません。日常診療で活躍する単純X線写真について解説します。	9月12日	病院教授 原 眞咲 名古屋市立大学大学院医学研究科 中央放射線部
	3	救急疾患の画像診断	胸腹部領域における、代表的な救急疾患の画像診断を概説します。	9月19日	助教 小澤 良之 名古屋市立大学大学院医学研究科 放射線医学
	4	MRIを用いた検査法と画像診断	MRIは、CTとともに画像診断分野の臨床現場では欠かせないものです。特に最近10余年の間、MRI撮像技術はめざましい進歩を遂げています。本講義ではMRIの基礎、検査法、診断から最新の話題をまじえ概説します。	9月26日	助教 河合 辰哉 名古屋市立大学大学院医学研究科 放射線医学
	5	画像ガイドの手術(IVR)の基礎	画像ガイドの手術(IVR)の、さまざまな画像機器および手術器具の基礎知識を理解し、適応疾患、手技の実践、合併症対策について学びます。	10月3日	助教 下平 政史 名古屋市立大学大学院医学研究科 放射線医学
	6	中枢神経と頭頸部の放射線治療	最近、進歩の著しい定位放射線治療も含めて、中枢神経系また頭頸部病変に対する放射線治療について概説します。	10月10日	病院准教授 森 美雅 名古屋市立大学大学院医学研究科 放射線医学
	7	体幹部の放射線治療	ここ数年で定位放射線治療や強度変調放射線治療といった治療法が急速に普及しています。体幹部疾患に対する放射線治療について、高精度放射線治療を中心に概説します。	10月17日	助教 大塚 信哉 名古屋市立大学大学院医学研究科 中央放射線部
	8	放射線治療における医学物理士の役割	放射線治療の高精度化に伴い、医学物理学の必要性が増し、最近、医学物理士が注目を集めています。チーム医療内での役割と効用についてご紹介いたします。	10月24日	特任教授 小泉 雅彦 大阪大学大学院医学系研究科 放射線治療学
	9	認知症の画像診断	近年、注目を集めている「もの忘れ」を呈する疾患について、放射線医学的な見地から疾患の概要、検査の流れ、診断のポイントを解説します。	10月31日	助教 川口 毅恒 名古屋市立大学大学院医学研究科 放射線医学
	10	大動脈瘤に対する血管内治療:ステントグラフト内挿術	近年増加しつつある大動脈瘤に対する低侵襲治療であるステントグラフト内挿術の基礎を理解し、適応や限界、手技の流れ、合併症などについて学びます。	11月7日	助教 橋爪 卓也 名古屋市立大学大学院医学研究科 中央放射線部
	11	炎症性肺疾患のCT画像診断	一般細菌による肺炎、結核や真菌症などによる肉芽腫性炎症、異型肺炎、ウイルス性肺炎は病変の主座や拡がり方の違いを反映して特徴のあるCT画像所見を呈します。間質性肺炎も含め、多岐にわたる炎症性肺疾患のCT所見について解説します。	11月14日	助教 何澤 信礼 名古屋市立大学大学院医学研究科 放射線医学
	12	中枢神経系の画像診断	脳梗塞、脳出血、頭部外傷、腫瘍を中心に比較的頻度の高い病気についてCT、MRI読影のポイントを解説いたします。	11月21日	助教 小林 晋 名古屋市立大学大学院医学研究科 中央放射線部
	13	放射線部門の医療安全	放射線部門の検査や治療においても、多くの危険性がはらんでいます。これまでにあったヒヤリ・ハット事例などを参考にして、行ってきた対応・対策を示し、今後の参考にします。	11月28日	技師長 川野 誠 名古屋市立大学病院 中央放射線部
	14	泌尿生殖器領域の画像診断	泌尿生殖器領域の診断に用いられる画像診断機器、原理、適応、代表的な疾患の画像所見について概説を行います。	12月5日	助教 竹内 充 名古屋市立大学大学院医学研究科 放射線医学
	15	特殊放射線治療と核医学	特殊な放射線治療(粒子線治療・小線源治療など)の特徴や適応などにつき概説します。放射線治療に用いるものも含めて核医学(ラジオアイソトープ)の検査・原理についても概説します。	12月12日	講師 杉江 愛生 名古屋市立大学大学院医学研究科 放射線医学